

# プラスチック製容器包装ごみの適切な資源化にご協力ください

4月よりプラスチック製容器包装の資源化施設が本稼動となります。

- 汚れのないプラスチック製容器包装は全て、透明なプラスチック製容器包装の指定袋を使用して出してください。
- 汚れのついているプラスチック製容器包装は、下記の図のように汚れを取って透明な指定袋に入れて出してください。
- 汚れの取れないプラスチック製容器包装は、水色のビニール・プラスチックごみの区分とし、資源となるプラスチック製容器包装と混ざることのないようご注意願います。



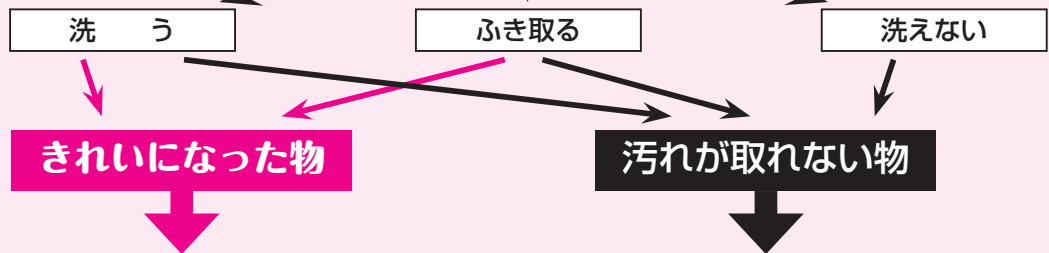
※ 分別の際は、できるだけ資源となるプラスチック製容器包装として分けてくださるようご協力ください。

## プラスチック製容器包装の分別方法

汚れていないプラスチック製容器包装

汚れているプラスチック製容器包装

汚れの状況により判断する(最初の見極めが大切です)



プラスチック製容器包装(透明な袋)



ブラマークがあり汚れていないもの  
ペットボトルのラベルやキャップ、発泡スチロール  
各種製品の包装フィルム、レジ袋、液体洗剤、シャ  
ンプーなどの容器

※ 汚れたものが混じると、きれいなものまで汚れてしまい資源  
として利用できませんので、分別には十分ご注意ください。

ビニール・プラスチックごみ(水色の袋)



ブラマークの無いものまたは汚れたブラマーク製品  
プラスチック製のガル、ポリバケツ、弁当箱、衣装箱、  
各種ケース

※ 金属が含まれているビニール・プラスチック製品は、ピンク  
色の破砕する指定袋となります。

— 詳しくは、ごみの分け方・出し方の冊子をご覧ください —